

第4期

(令和7年度～令和11年度)

朝来市教育振興基本計画 『あさご夢・学びプラン』

概要版

第4期朝来市教育振興基本計画 『あさご夢・学びプラン』

概要版

発行年月: 令和7年3月

発行: 兵庫県 朝来市教育委員会

〒669-5292 兵庫県朝来市和田山町東谷213番地1

電話: 079-672-4930 Fax: 079-672-4934

基本理念

ふるさと朝来で学ぶ 未来を創る人づくり ～豊かな心を育成する地域総ぐるみの教育の推進～

本計画の策定にあたっては、第3期計画の基本理念「ふるさと朝来の未来を担う人づくり ～地域が共に創り上げる教育の推進～」に基づき、これまでの取組の成果と課題を踏まえて、「ふるさと朝来で学ぶ 未来を創る人づくり ～豊かな心を育成する地域総ぐるみの教育の推進～」を基本理念とし、地域が一体となった教育をさらに進めていきます。

社会がめまぐるしく変化していく中で、子どもたち一人一人が、自分のありのままの価値や可能性を認識できる自己肯定感を育むことが大切です。その土壌となるのが「ふるさと」と考えます。

将来、ふるさと朝来を離れて暮らすことになっても、朝来で暮らして幸せだったと思うことができれば、その体験は生涯にわたってその人自身の宝物となります。ふるさとのために自分には何ができるかを考える人になります。

ふるさと朝来で学ぶことで、ふるさと愛が醸成されるとともに「多様性」「相互性」「有限性」「公平性」「連携性」「責任性」等が養われ、現代社会の課題を自らの問題として捉えることのできる、持続可能な社会の形成者となると考えます。

そのために、教育を学校だけのものにせず、地域全体で子どもたちの成長を見守っていくことは必要不可欠です。子どもから高齢者まで、あらゆる人々が互いにつながりを感じ、地域生活を楽しみ、さらに地域に積極的に関わっていこうという気持ちが育まれることを期待します。

また、一人一人のウェルビーイングのため、あらゆる人が教育にアクセスできるようにしなければなりません。年齢、性別、障害の有無にかかわらず、朝来市に住むすべての人が学習の機会を享受できる社会教育の環境を整えます。

ふるさと朝来を愛し、 人生を豊かに生き抜く力を育成します。

複雑で予測困難な現代社会の中で、急激な社会の変化に対応する力や、社会や人生をより豊かなものにする事や社会の課題に対して、課題解決につながる新たな価値観や行動を生み出す力が求められています。ふるさと愛を醸成するとともに、未来へ夢と自信をもって自己の可能性に挑戦するために必要な力を確実に育んでいきます。

地方においてもグローバル化の一層の進展が予想され、外国人と交流し、共生していくための力を育成するとともに、技術革新やグローバル化への対応による社会の持続的な発展といった観点からの人材育成に加え、スポーツや文化・芸術の発展や文化財の保護・活用を担う人材を育てることが求められています。

「人生100年時代」を見据え、すべての人が生涯を通じて自らの人生を設計し、学び続け、学んだことをいかして活躍できる社会の形成をめざします。

基本的方向 1 「生きる力」の育成 ～確かな学力・豊かな心・健やかな体～

グローバル化や急速な情報化による技術革新が進むこれからの時代を豊かなものにするため、子どもたち一人一人が自分の価値を認識するとともに、相手の価値を尊重し、多様な人々と協働しながらさまざまな社会変化を乗り越え、よりよい人生と社会を築いていくために一人一人の可能性を伸ばし、社会の変化に対応することができる資質・能力を確実に育成することが求められています。

そのために、子どもたちの発達段階や多様なニーズを踏まえて、新学習指導要領に基づき、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育成する取組を推進します。

施策1 確かな学力の育成

- 1 確かな学力の育成
- 2 探究・理数教育・実践的な学びの充実
- 3 情報教育の推進
- 4 グローバル化に対応する国際教育の強化

施策2 豊かな心の育成

- 1 道徳教育の推進
- 2 体験教育の推進
- 3 家庭や地域と連携した、いじめ等問題行動・不登校への対応
- 4 人権教育・多文化共生社会の実現をめざす教育の推進
- 5 ふるさと朝来に愛着と誇りをもつ教育の推進
- 6 読書活動の充実

施策3 健やかな体の育成

- 1 体力・運動能力の向上
- 2 食育の推進
- 3 健康教育・安全教育の推進
- 4 部活動改革の推進



基本的方向 2 朝来の未来につながる地域と連携したキャリア教育の推進

子どもたちが、将来、社会的・職業的に自立し、社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するためのキャリア教育の充実を図ることが必要です。また、自らの意志と責任で主体的に進路を選択し、決定できる能力や態度を育成することも求められます。地域や企業等と連携したキャリア教育を推進します。

施策4 社会的自立に必要な資質・能力・態度の育成

- 1 キャリア教育の推進

基本的方向 3 さまざまな支援を必要としている子どもへの対応

地域の実情や学校園・園児児童生徒の状況に対応した教育環境整備を進めながら、すべての学校園や学級に、発達障害を含めた障害のある園児児童生徒が在籍することを前提として、一人一人の特性や発達の段階に応じて能力や可能性を最大限に伸ばし、自立して社会参加するために必要な力を育成する取組を推進します。

施策5 特別支援教育の充実

- 1 個に応じた特別支援教育の推進

基本的方向 4 就学前教育・保育の充実

幼児期においては、生活や遊び等の体験を通して、子どもたちが人間としてよりよく生きるための基礎を獲得するとともに、心身ともに健やかに成長することができるよう、就学前から質の高い教育を提供することが重要です。

こども園等では、幼児の心身の成長の過程に応じた適切な教育環境を計画的に構成し、一人一人に応じた指導を行うとともに、小学校へとつなぐ取組を行います。また、保護者が子育ての喜びを感じたり、その重要性を気づいたりできるよう、子どものよりよい育ちを実現する子育て支援や家庭の教育力向上を支援します。

施策6 幼児期の教育の充実

- 1 幼児期における教育の質の向上
- 2 園・小・中連携体制の推進

基本的方向 5 生涯学び続ける力の獲得

人生100年時代は、同一年齢での単線的な学びや進路選択を前提とした人生のモデルから、一人一人の学ぶ時期や進路が複線化する人生のマルチステージモデルへと転換することが予測されています。

子どもから高齢者まですべての人が豊かな人生を送ることができるよう、「いつでも、どこでも、何度でも学べる環境」を整備し、生涯学習を推進します。

施策7 人生100年を通じた学びの推進

- 1 生涯を通じた学びの充実
- 2 社会教育施設の充実
- 3 文化財の保存・活用・継承
- 4 競技スポーツ・生涯スポーツ・地域スポーツ・障害者スポーツの推進
- 5 伝統と文化に関する教育の推進

地域総ぐるみで、自分らしく安心して 過ごせる環境を創造します。

誰にも保障される、充実した学びを実現するためには、子どもが安全で安心して学校園生活・家庭生活を送ることができるよう、学校園・家庭・地域が密接に連携して子どもにかかわることが重要です。

各学校に設置した学校運営協議会制度を利用し、地域の特色をいかながら地域総ぐるみの学校づくりをめざし、保護者及び地域住民等の学校運営への参画と協働を進めることにより、学校と保護者及び地域住民等との双方向の信頼関係を深め、子どもたちの豊かな学びと育ちの創造が図れるよう取り組みます。

また、学校園内や通学路等の安全確保は不可欠であり、子どもたちの発達段階や地域性に応じた安全教育を計画的・組織的に推進するとともに、多様な観点からのニーズに対応した教育機会の提供が必要です。子どもが、その能力・可能性を最大限に伸ばしていけるよう、学校園・家庭や地域の連携によるセーフティネットの構築を推進します。

基本的方向 1 多様な子どもがともに学ぶ環境の整備

障害や不登校、日本語能力、特異な才能、複合的な困難等の多様なニーズを有する子どもたちに対応するため、社会的包摂の観点から個別最適な学びの機会を確保するとともに、すべての子どもがそれぞれの多様性を認め合い、互いに高め合う協働的な学びの機会も確保すること等を通して、一人一人の能力・可能性を最大限に伸ばす教育の実現をめざします。

障害者差別解消法に基づき、障害のある子どもと障害のない子どもがともに教育を受けるインクルーシブ教育の構築を図るため、特別支援教育の視点を取り入れ、すべての児童生徒にとって分かりやすい授業の在り方や指導方法を明らかにし、達成感や充実感を味わえる授業づくりを行います。

施策 1 多様性の尊重と包摂性のある教育の推進

- 1 不登校児童生徒への支援
- 2 授業づくりのユニバーサルデザイン化の促進
- 3 多様な教育ニーズへの対応

基本的方向 2 学校・家庭・地域の連携体制の充実

学校・家庭・地域が連携・協働し、地域社会とのさまざまな関わりを通じて子どもたちが安心して活動できる居場所づくりや、地域全体で子どもたちを育む学校づくり、さらには、子どもとのかかわりをきっかけとして大人も学び、地域生活を楽しめる体制づくりを進めます。

施策 2 学校・家庭・地域の協働による豊かな学びの推進

- 1 学校運営協議会制度の充実
- 2 家庭との連携の促進
- 3 地域の教育力の向上
- 4 学校・家庭・地域連携の推進

施策 3 子どもの育ちを社会全体で支える取組の推進

- 1 子どもたちの創造的な活動等を支援する取組の推進
- 2 働き方改革・新たな働き方やワーク・ライフ・バランスの推進

基本的方向 3 関係機関・地域と連携した子育て支援の充実

核家族化の進行や共働き家庭の増加、地域における人間関係の希薄化、子育てに対する負担感や不安感の増大、児童虐待の増加等、子育てにかかわる環境の変化や深刻な問題が起こっています。

そこで、学校園は、園・小・中連携体制を推進するとともに、地域との協働により子どもを見守り支える活動を展開して家庭教育を支援し、人と人とのかかわりを深め、学校園・地域における教育活動がさらに充実していくよう取り組みます。

施策 4 関係機関等との連携の強化

- 1 園・小・中連携体制の推進【再掲】
- 2 学童クラブ・子育て学習センター・子育て広場の運営

基本的方向 4 地域と連携した防災教育・環境教育の推進

さまざまな自然災害から自らの命を守り、いざというときに助け合える地域社会の構築が求められます。共生の心を育み人間としての在り方や生き方を考え、地域と連携し、子どもたちが安全を守るための能力を身につけ、主体的に行動する力を養うことが不可欠です。

また、現代社会における地球規模の諸課題を自らに関わることとして主体的に捉え、その解決に向けて自分で考え、行動する力を身に付けるとともに、新たな価値観や行動等の変容をもたらすための教育が求められます。

施策 5 子どもたちの安全・安心の確保

- 1 防災教育の推進
- 2 SDGsの目標達成をめざす活動の推進



基本方針 Ⅲ

これからの時代に対応するための教育環境基盤を整備し、教育成果を市民全体で共有します。

教育施策を推進し、教育成果を共有するためには、学校指導体制の整備や「GIGA スクール構想※」における ICT 機器等の利活用の促進が必要となります。ICT 環境等の整備により、安全・安心で質の高い教育環境を整えていく必要があります。

これからの教育に対応するためには、教職員の質の向上が必要であり、適切な教職員研修は不可欠です。時代に対応した研修となるよう研修内容の充実に努めるとともに、毎年発行する「指導の重点」において進捗のチェックを行い、適切に進めていきます。

※ GIGA スクール構想

- 1人1台端末と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育環境を実現する。
- これまでの我が国の教育実践と最先端のベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す。(文部科学省)

基本的方向 1 ICT 機器等を活用した教育環境の整備

新学習指導要領の趣旨を踏まえ、効果的・効率的に情報活用能力を習得するために必要な ICT 機器等の整備を図るとともに、大型提示装置やタブレット等を活用した分かる授業の実現及び統合型校務支援システムを活用した教職員の業務負担軽減等、授業と校務の両面で ICT 機器等の積極的な活用の推進をさらに強化します。

施策 1 教育 DX の実現に向けた教育の情報化の推進

- 1 ICT 機器（1人1台端末）等活用の推進
- 2 教員の ICT 活用指導力の向上
- 3 教育環境充実にに向けた ICT 環境の整備・充実

基本的方向 2 安全・安心な教育環境の整備

学校施設や通学路においては、安全・安心で質の高い教育環境の整備を継続的に行っていくことが不可欠です。そのためには、設備の整備や見守り活動のほか、ICT 環境の整備・充実による校務改善を進めていく必要があります。

また、すべての子どもたちが公正で公平な教育を受ける権利を守るため、教育費負担の軽減に向けた経済的支援を行います。

施策 2 修学環境の整備・充実

- 1 安全・安心な教育環境整備の推進
- 2 校務改善に向けた ICT 環境の整備・充実
- 3 教育費負担軽減に向けた経済的支援体制の充実

基本的方向 3 これからの時代に向けた持続可能な教育体制の整備

子どもたちの多様な学びに対応するためには、教職員等一人一人の資質・能力実践的指導力を向上させる必要があります。

また、学校園における課題について、校園長のリーダーシップのもと学校園全体で取り組む組織・体制づくりと安全・安心で質の高い教育環境の整備が求められます。そのために、働きがいのある学校づくりを推進し、教職員のウェルビーイングの向上を図り、いきいきと働ける職場環境を教育委員会の支援の下、整備してまいります。

施策 3 教職員の資質・能力の向上

- 1 教職員としての資質・能力と実践的指導力の向上

施策 4 学校園の組織力の向上

- 1 働きがいのある学校園づくりの推進

